Creative Enzymes®

# ネイティブ豚カテコール-O-メチルトランスフェラーゼ

*Cat. No. NATE-0148*

*Lot. No.* (See product label)

## *はじめに*

| | |
|---|---|
| *□明* | カテコール-O-メチルトランスフェラーゼ（COMT; EC 2.1.1.6）は、ドーパミン、エピネフリン、ノルエピネフリンなどのカテコールアミンを分解するいくつかの酵素の一つです。ヒトにおいて、カテコール-O-メチルトランスフェラーゼタンパク質はCOMT遺伝子によってコードされています。カテコールアミンの調節は多くの医療条件で障害されるため、いくつかの医□品がCOMTを標的にしてその活性を□化させ、したがってカテコールアミンの可用性を□えます。COMTは1957年に生化学者ジュリアス・アクセルロッドによって最初に発見されました。 |
| *別名* | カテコール O-メチルトランスフェラーゼ; COMT; COMT I; COMT II; S-COMT (可溶型カテコール-O-メチルトランスフェラーゼ); MB-COMT (膜結合型カテコール-O-メチルトランスフェラーゼ); カテコールメチルトランスフェラーゼ; カテコールアミン O-メチルトランスフェラーゼ; EC 2.1.1.6; 9012-25-3; ピロカテコール-O-メチルトランスフェラーゼ; S-アデノシル-L-メチオニン:カテコール O-メチルトランスフェラーゼ |

## *製品情報*

| | |
|---|---|
| *種* | 豚の |
| *由来* | 豚の肝臓 |
| *形態* | リン酸緩衝液とジチオスレイトールを含む凍結乾燥粉末 |
| ***EC番号*** | EC 2.1.1.6 |
| ***CAS登□番号*** | 9012-25-3 |
| *活性* | > 150 ユニット/mg タンパク質 |
| *単位定義* | 1ユニットは、pH 7.6、37°Cで3,4-ジヒドロキシアセトフェノンから1.0ナノモルの総O-メチル化生成物を1時間あたり生成します。以前の放射性アッセイユニットの定義: 1ユニットは、pH 7.9、37°CでS-アデノシル-L-[メチル-14C]メチオニンをメチル供与体として使用して、1.0ナノモルのプロトカテキュー酸のメチル化を1時間あたり触媒します。（約6放射性ユニットは1新ユニットに相当します）。 |